

江戸文化の道楽にみる越谷

江戸時代の文化に花を開かせたもののひとつに「道楽」があります。

植木、庭園～そして道楽の極みは「学問」や「文芸」だともいわれます。

そういう「道楽」のなかで、わがまち「越谷」はどういうふうに取り上げられてきたのでしょうか。

江戸時代の文芸を専門となさってきた棚橋正博先生に楽しいお話をお伺いいたしましょう。

講 師 棚橋正博先生（元・帝京大学教授）

日 時 平成 30 年 6 月 23 日（土）

午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場 所 越谷産業会館 <越谷市中町 7-17 越谷商工会議所>

ご参加無料

ご参加ご希望の場合はハガキにお名前・ご住所・お電話番号をご記入のうえ、

〒343-0044 越谷市大泊 885 森田三男まで。締切 6 月 20 日（水）。

お申込みいただければ、ご参加いただけます。

NPO 法人 越谷市郷土研究会

☆当会事務所 343-0818 越谷市越ヶ谷本町 5-23 都築様方 糀（こうじ）屋・蔵 電話&FAX 048-962-2651